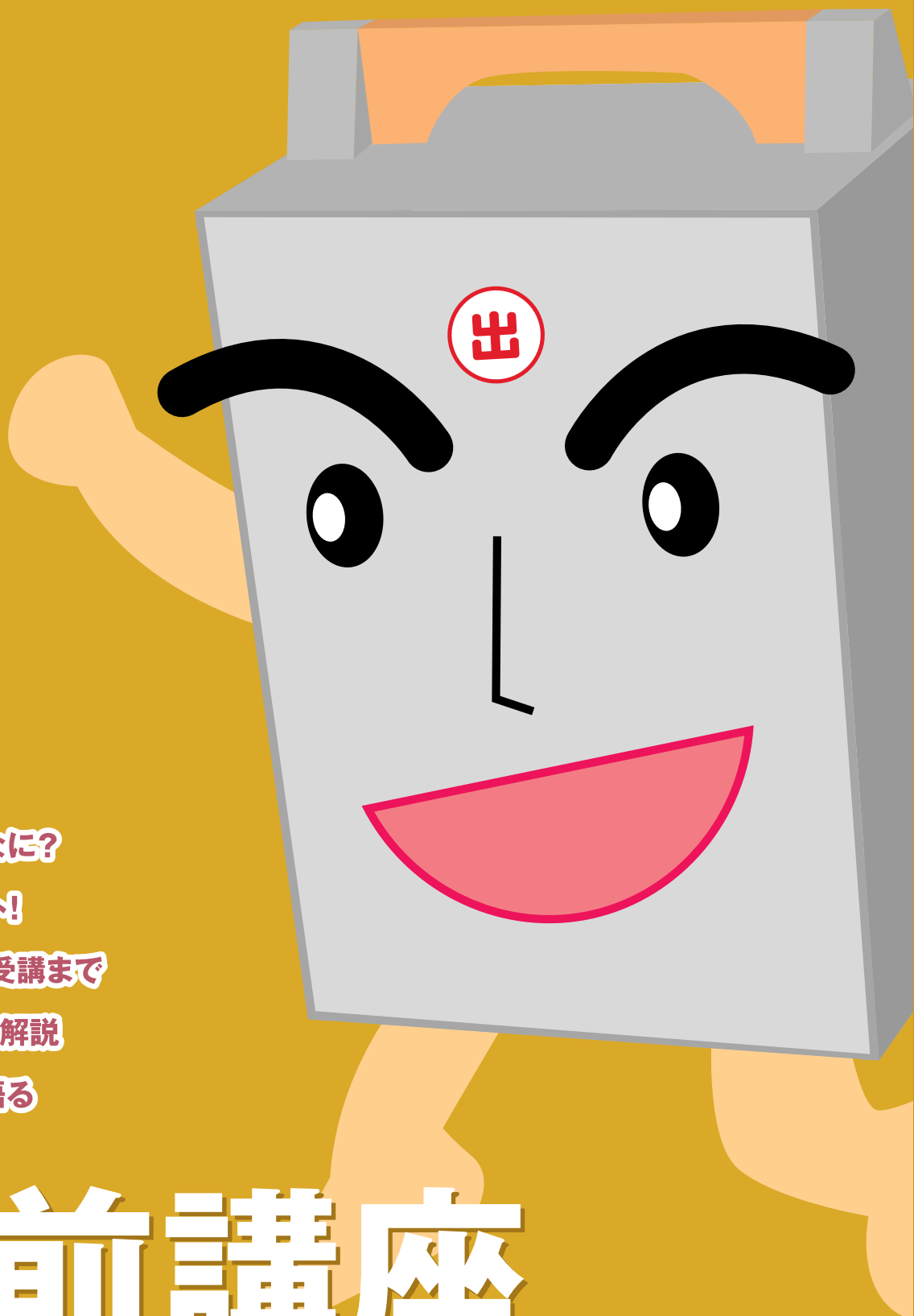
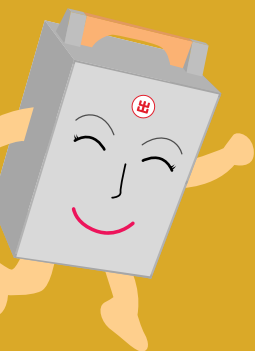


ほほえみ 紀行

2008.10 Vol.21

みなさんのもとへ！



出前講座ってなに？

体験レポート！

メニュー選択から受講まで

カンタン！用語解説

坂本町長が語る

特集

出前講座

行政の仕事をもっと知りたいときは？

出前講座を注文！

久御山町が取り組む施策や各種事業などを町職員がみなさんのもとへ出向いて説明をおこなう「出前講座」がスタートしました。役場に足を運ばなくても行政について知りたいことを学べるこの事業。住民のみなさんに親しまれ、活用いただくには、利用方法の周知が不可欠。体験レポートやアンケートなどからその活用術を紹介します。

地域活性の起爆剤として期待

「出前講座」ってなに？」

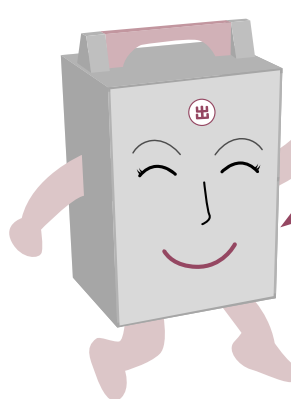
日々生活するなかで、行政の仕事についてふと疑問に思うことはありませんか？
「うちにはおじいさんがいるけど町の高齢者福祉は充実しているんだろうか」「そろそろ子どもが大きくなってきて教育環境が気になる」「〃〃の分別、分かるようで分からない」など、気になることや、知りたいこと、行政に関わる様々な疑問。

出前講座は住民のみなさんが主催者です

出前講座は行政が一方的に開くものではありません。地域住民の

民同士、さらには住民と行政の相互理解と交流にもつながる。それが「出前講座」です。

みなさんが意見を交わしながら知りたいテーマを選び、参加者を集め、講師（町職員）を呼んでいただく。そう、出前講座は住民のみなさんが「主催者」なのです。
講座開催の準備から積極的に取り組んでいただくことで、より充実した講座に参加でき、選んだテーマについて深く理解していただくと考えています。
そうした主催者としての立場を生かし、たとえば自治会の行事として定期的にテーマを選んで講座を開くこともできます。そして住



私たちが
うかがいます！

気軽に
呼んでね

Q&A 申し込みは簡単です

- Q** だれでも注文できますか？
A 町内に在住・在勤しているおおむね10人以上で構成されたサークルやグループ・町内会などです。
- Q** 講師は？
A 町の職員が講師となってみなさんの地域へ出向き、ご説明・お話をします。
- Q** 費用はかかりますか？
A 講師料は無料ですが、実習などの実費については申込者に負担していただきます。
- Q** 講座の開催場所は？
A 自治会集会施設や事業所など、申込者に準備していただきます。
- Q** メニューにない内容については？
A 掲載しているメニュー一覧（7～9ページ）以外に、ご希望のテーマがある場合は、前もってご相談ください。
- Q** 開催日時は？
A 年末年始を除く毎日。午前9時から午後9時までの間で、1時間30分以内となっています。
- Q** 申し込み方法は？
A 開催希望日の1か月前までに、広報行政課に備え付け、またはホームページからダウンロードした「出前講座申込書」にテーマや希望日時（第2希望まで）などの必要事項をご記入のうえ、広報行政課へ直接お持ちいただくか、郵送またはFAXでお申し込みください。Eメール可。詳しくは6ページをご覧ください。

ご利用にあたっては

下記の注意事項をご確認ください

出前講座は苦情や要望などをお聞きする場ではありませんので、ご理解をお願いします。また、政治活動や宗教活動または営利を目的とした集会であるおそれのあるときや出前講座の目的に反し、講師の派遣が適当でないかと判断したときは、申し込みをお断りします。

出前講座 体験レポート 健康を通じた温かな触れ合いに感激!



多くの人に
ご参加
いただき
ました

講座主催者：新開地自治会（参加者19人）
講座名：「確かめよう体がくれるメッセージ」
今回は新開地集会所を会場に出前講座を注文していただきました!



第一回目の出前講座が、8月におこなわれました。気になる講座の内容&様子を徹底レポートします!

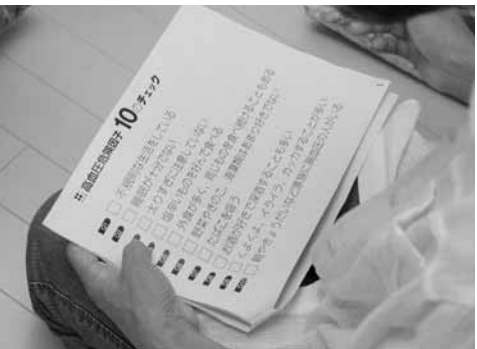
今回は、新開地自治会の恒例行事「地藏祭」のフロンティアとして開催。ちよつとした集まりに組み込んでもらえる気軽さも、出前講座の魅力です。

講座名は「確かめよう体がくれるメッセージ」。申込人である寺田耕造自治会長の「會員に健康で長生きしてほしい」という願いが込められています。そんな優しい想いに応えようと、長寿健康課の保健師・山田講師も気合い十分の様子。

動脈硬化や脳出血の原因になる高血圧の怖さなど身近な病気を、手作りの資料に沿って、わかりやすく説明。症状についてだけでなく、回避するための心がけや日々の過ごし方もふんだんに盛り込まれていたため、参加者のみなさんは熱心に聞き入っておられました。最後に、血流を改善する「ゆる体操」を全員でおこない、終始和やかなムードのなか講座は終了。「自己啓発になりました」といった声が上がると、寺田会長や講師の想いが伝わった、中身の濃い出前講座となりました。



真剣な顔で話を聞く参加者のみなさん。メモを取ったり、大きくうなずいたり、積極的に参加されていたのが印象的でした。



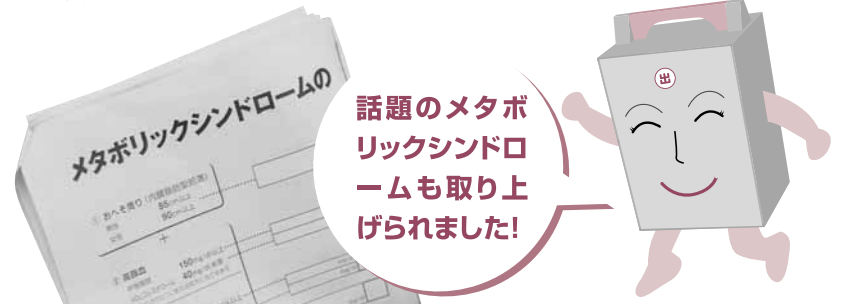
高血圧の危険度を判定する自己診断も。危険度を把握することで、より身近な問題として向き合ってもらうことができました。

始動! 出前講座



会場は、講師の軽快なトークに笑い起こることもしばしば。

身振り手振りを交えて説明する山田講師



話題のメタボリックシンドロームも取り上げられました!



参加者インタビュー

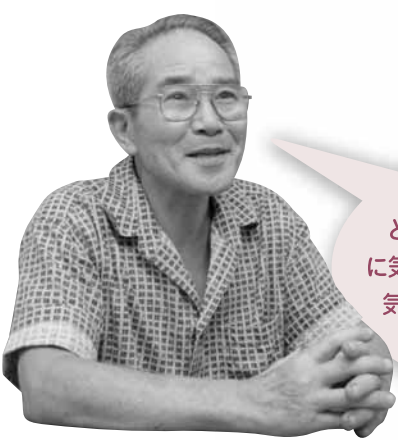
新開地自治会 会長 寺田耕造 さん



出前講座のことは「広報くみやま」で知りました。いろいろなテーマがあり、それぞれ興味深かったのですが、今回はみんなが関心のある健康や病気に関するテーマを選択しました。

健康のことに興味はあっても自分で何が出来るか分からないので。講座はとてもおもしろく、話もわかりやすかったので、機会があればぜひまた出前講座に来ていただきたいと思います。

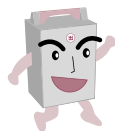
受講者の声



病気知らずなので安心していましたが、これから健康に気を配ろうというきっかけになりました。それに周りにも自分の体に気を遣わない人が多いですね。そういう状況を我々も気を付けないといけないと考えさせられました。講座では自分たちですぐに取り込めることを教えていただけてよかったです。



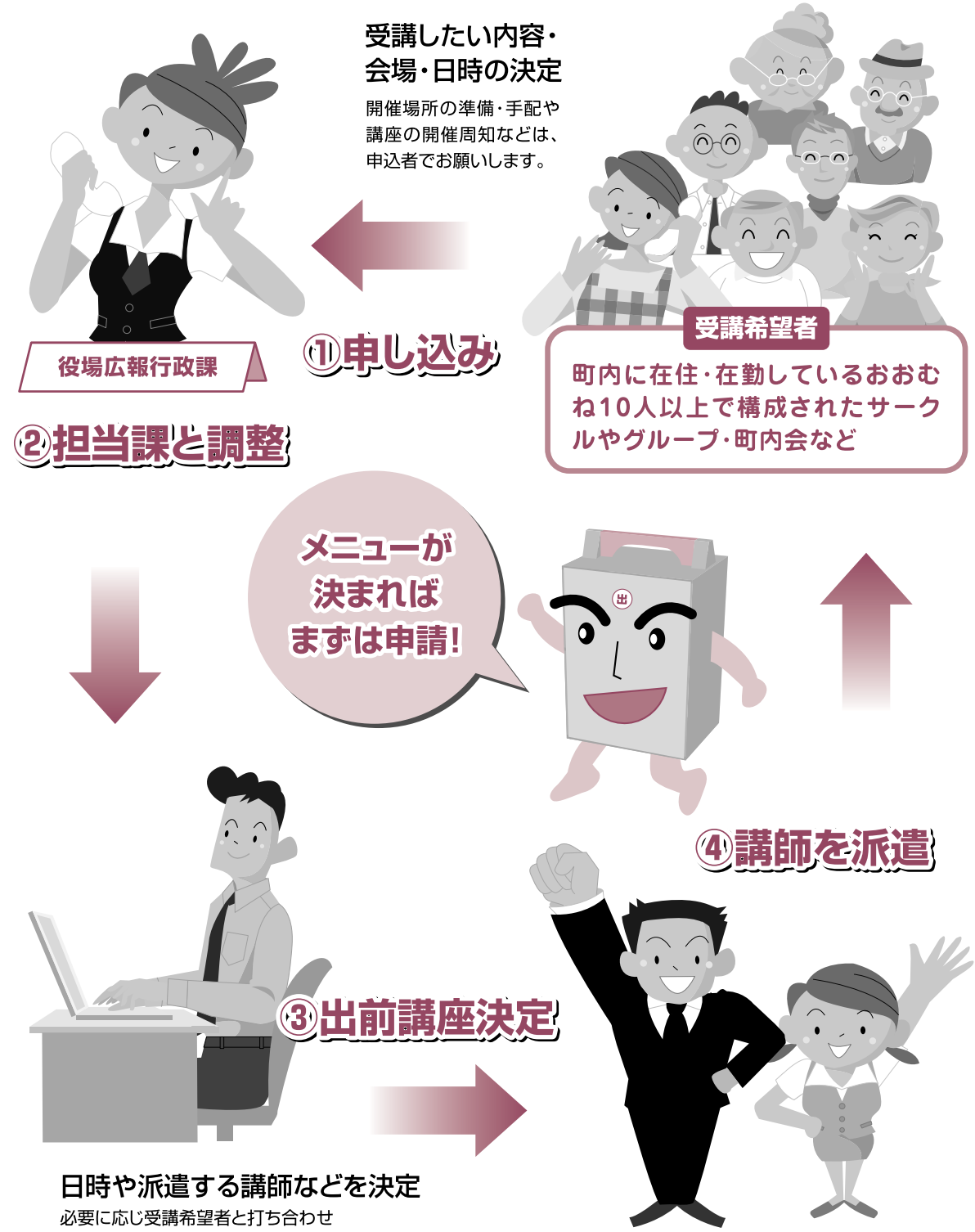
年齢も年齢ですし、いい機会を作っていただいたと思います。メタボリックシンドロームは聞いたことはありましたが…。講座でのチェックで太りすぎだなと始めてわかりました。今回の講座を通して、お医者さんを頼る前に、自分で体を気遣うことの大切さがとてもよくわかりました。



出前講座メニュー一覧

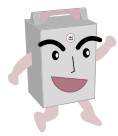
No.	講座名	サブタイトル	内容	担当課
<福祉・保健>				
1	障害者福祉の基礎講座	障害者の福祉施策について	身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳の取得から、手帳取得後に利用できるサービスについて	社会福祉課
2	子育て支援（経済支援）	児童手当などの経済的な支援について	①児童手当②その他支援策	社会福祉課
3	子育て支援（施設など）	子育て支援センターや各種事業について	①子育て支援センター②各種事業③ファミリーサポートなどについて	社会福祉課
4	高齢者の福祉施策	生活支援などが必要な場合に	介護保険対象以外の在宅福祉サービスについて	長寿健康課
5	介護保険制度	介護保険制度の概要について	①保険給付について②介護支援専門員（ケア・マネージャー）について	長寿健康課
6	食育の推進	育てよう子どものからだと心の健康	久御山町食育推進基本方針に基づき、食を通して、生涯にわたって心身の健康と豊かな人間性が育めるよう、家庭・学校・地域が連携して各種事業を行います。	長寿健康課
7	確かめよう体がくれるメッセージ	健康診査の検査結果の見方	健康診査の検査値から食事や運動習慣などを見直し、生活習慣病を予防する。	長寿健康課
8	健康を支える国民健康保険	国民健康保険制度の内容説明	①国保制度の概要②国保の加入、脱退の手続き③保険給付④保険料⑤保健事業	国保医療課
9	高齢者の医療費助成	高齢者のためのやさしい医療費助成制度	①老人医療費助成制度の対象者及び手続き②重度心身障害老人健康管理事業の内容	国保医療課
10	後期高齢者医療制度	新制度の概要説明	①被保険者の資格②制度の内容（医療費の自己負担、保険料、保険料の納め方、給付など）	国保医療課
<安全・安心>				
11	防災対策	自然災害への備え	①地震災害への備え②風水害への備え③災害救助道具の取り扱い④体験で学ぶ防災知識	総務課
12	防犯活動	身近で起こる犯罪の防止策	①防犯の取り組み②家庭での防犯対策③地域での防犯活動	総務課
13	消防団	地域を災害から守る消防団！	①消防団とは？②消防団の必要性について③消防団の役割について	消防本部
14	防火講演会①	住宅防火対策	①家庭での火災予防について②各種家庭用警報器具について③消火器の設置について④避難について⑤その他	消防本部
15	防火講演会②	知っていますか？身近にある「危険物」	①日常使用しているガスについて（LPガス、都市ガスの性質は？）②ガソリン、灯油などの性質について（保有量は？）③スプレー缶類について④その他	消防本部
16	住宅用火災警報器の設置義務	火災から大切な命を守るために	一般住宅用火災警報器の設置により、住宅火災を防止し、火災による死傷者を出さないまちづくりを目指す。	消防本部
17	火災発生状況	火災統計	町消防本部の火災統計に基づき、地区別・時間別・原因別などの状況資料を作成し、住宅火災の発生防止・放火火災の防止・災害弱者を火災から守る。	消防本部
18	応急手当	あなたは愛する人を救えますか！	①救急車の適正利用②AED（自動体外式除細動器）を用いた応急手当③応急手当の必要性、異物除去法、止血法など	消防本部
19	119番の受信から出動の状況	火災・救急時の119番のかけ方	火災・救急などの「通報の仕方」、災害に対する問い合わせなどについて	消防本部
<教育・学習>				
20	幼保一体化事業	就学前教育の充実と一貫教育	少子化の進行や保育ニーズの多様化が進むなか、幼稚園・保育所それぞれの機能や特色を生かした教育や保育を子どもの視点に立つて行う幼保一体化事業について	学校教育課
21	学校教育施設	学校教育施設の概要と課題	①保育所・幼稚園・小学校・中学校の施設の現状②大規模改造などの施設整備・維持管理	学校教育課
22	各種奨学金事業	奨学金の内容、手続き、役割など	①各種奨学金制度の説明②奨学金制度の役割③奨学金の手続きなど	学校教育課
23	思春期の子どもなどの教育相談	自分を見つめ子育てについて語りましょう	①子どもの発達過程から、思春期の子どもたちの「心と体」について考える②相談などの事例から思春期を考える。	学校教育課

講座注文までの流れ
メニュー選択から受講まで



申し込み・問い合わせ／広報行政課
 ☎075(631)9993
 ☎0774(45)3926
 ☎075(632)1899
 ✉koho@town.kumiyama.kyoto.jp





始動！出前講座

49	町の商工業	町商工業の現状と施策	①町商工業の現状・統計資料による説明 ②当該年度の主要施策	産業課
50	町の農業	町農業の状況及び特産物	①農家数(専業・兼業)②農家人口③耕地面積④特産物⑤今後の展望	産業課
51	農業と都市景観	生活環境にうるおいを提供する農地の役割	①都市開発の歴史と農地の減少②環境の変化③良好な住環境と農地保全	産業課
52	公共交通	町民のための公共交通であるために	のってこバスの利用状況及び利用啓発について	都市計画課
53	まちづくりと都市計画	町の都市計画について	①町都市計画の経過②都市計画マスタープラン③用途地域④地区計画など	都市計画課
54	親しまれる公園を目指して	公園の維持管理	①公園の維持管理②遊具などの安全点検③公園清掃謝礼④公園花壇助成	都市計画課
55	男女共同参画社会をめざして	男女共同参画の取り組みについて	DV(ドメスティックバイオレンス)、ストーカー、セクハラ、家事・育児など、女性が抱える問題の背景には固定的な男性と女性の役割分担など、いわゆるジェンダーがネックになっています。あなたも一緒に考えてみませんか?	社会教育課
56	わか家(町役場)のサイフ	収入・支出や資金の運用について	①効率的な会計運営②資金の運用など	会計課
57	町営企業の現状	町の水道事業の経営状況は	①事業の特徴②経営状況	水道課
58	水道管のお話	配水管と給水管について	①水道事業の沿革②配水管と給水管の種類や特徴、布設状況③給水工事の手続きと費用	水道課
59	水づくりのお話	安全な水道水を送るため	①水道水ができるまで②浄水場・配水場について	水道課
60	町議会の役割と仕組み	議会のあれこれ	町議会の構成、傍聴、議会図書室、請願・陳情、議会の広報など	議会事務局

アンケート調査より

声を集めてさらに充実!

Q 講師(職員)の説明はわかりやすかったですか?



非常にわかりやすい 79%

わかりやすい 21%

わかりにくかった 0%

Q 他の講座も受講してみたいですか?



受講したい 92%

受講したくない 0%

どちらとも言えない 8%

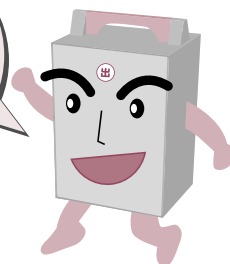
Q どのような講座を受講したいですか?

- 高齢者向けの色々な講座。●健康に関する講座。
- 生活・安心・安全に関する講座。

Q 講座の良かった点、悪かった点など感想や質問

- 少人数で質問しやすく、分かりやすく説明していただき、親しみやすい雰囲気でした。
- とても詳しく教えてくれたので、とても意欲を持って参加できました。
- 自分のためになることをたくさん教えてもらい、間違った認識もその場で訂正していただいたので頭にすぐ入りました。
- グループに分かれたので何回も練習が出来て色々なAEDも体験出来てよかった。(応急手当講座より)

おおむね満足していただいています



No.	講座名	サブタイトル	内容	担当課
24	生涯学習事業	いつでも・どこでも・だれでも・たのしく学ぼう	当該年度の社会教育の重点的な取り組みについて	社会教育課
25	久御山まなび教室	自治会内での子どもの安心・安全な居場所づくり	子どもたちが地域の中で、体験や遊び、交流、まなびを通して「豊かな心」を身につけるには。地域住民のかかわり方とは	社会教育課

<文化・観光・スポーツ>

26	町の観光	町の観光アラカルト	町の観光スポットの紹介	産業課
27	町の文化財	町内の指定・登録文化財	町内にある国・府・町の指定・登録文化財の紹介を行い、町の文化財の特徴などの理解を深める。	社会教育課

<暮らし>

28	住居表示の変更	住所から大字・小字を削除するとどうなる	住居表示の中で、大字・小字を削除することに対する疑問などにお答えします。	企画財政課
29	自治会活動	自治会活動の支援	①自治会とは②自治会の組織化③自治会の結成④自治会への支援内容など	企画財政課
30	個人情報保護制度	個人情報保護に対する町の取り組み	①個人情報保護法②個人情報保護条例③個人情報保護のための施策について	広報行政課
31	家庭ゴミの分け方・出し方	分ければ資源。リサイクルを進めよう	①ゴミの分別と流れ②大型ごみの有料収集③家電リサイクル④古紙類などの集団回収⑤生ごみ処理機等購入費用補助制度⑥ごみの自己搬入⑦町で収集できないごみ	環境保全課
32	交通安全教室	交通ルールを守って、安全安心のまちづくり	歩行者の交通ルール、運転者の交通ルールが守られて安全安心のまちづくりが実現されます。自分を守り、他人を慈しむ交通ルールを学ぶため交通安全教室	建設整備課
33	子どもの食生活	子どもの「食」の実態と給食の関わり	①現在の子どもの食生活の現状②現在の学校給食について	学校教育課
34	図書館の利用案内	知識の宝庫「図書館」を楽しく、みんなで利用しよう	①利用案内②休館日③読書推進事業案内	図書館
35	水道料金・下水道使用料	水道料金・下水道使用料の徴収と手続きについて	①水道開閉栓の手続きと方法②検針から水道料金・下水道使用料の決定(料金の計算方法)③水道料金・下水道使用料の納付方法④水道料金・下水道使用料の減免などの申請方法	水道課・下水道課
36	公共下水道	あなたの家から大阪湾へ水の旅	①下水道の役割、しくみについて②木津川流域下水道と町の現状③下水道の工事④宅地内の公共ますや排水設備のしくみ⑤排水設備やトイレなどの改造⑥排水設備などの融資あっせん制度や維持管理について	下水道課

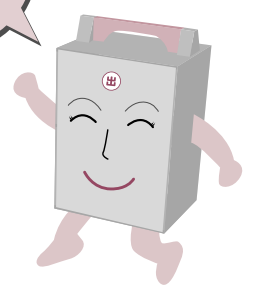
<行政>

37	町の財政状況など	予算の仕組みと財政状況	①歳入歳出予算の仕組みについて②決算状況について③当該年度当初予算について④財政健全化などの取り組みについて	企画財政課
38	監査の役割	お金の出入りをチェックします	①監査とは②監査委員の職能③監査制度について④監査の種別⑤監査の意義	企画財政課
39	くらしと統計	くらしに生かせる統計データ	①統計調査の概要②国勢調査について③統計データから見る町の現状	広報行政課
40	情報公開制度のあらまし	開示請求するためには	①情報公開制度の沿革②情報公開法以降の流れ③町情報公開条例の特徴・逐条解説	広報行政課
41	選挙	貴重な1票を生かすために	①選挙の原則②選挙人名簿に登録されるには③期日前投票とは④してはいけない選挙運動⑤寄附の禁止とは	広報行政課
42	町税の概要	町税のあらまし	町府民税、固定資産税などの概要について	税務課
43	戸籍	戸籍にはどのようなことが記載されているのか?	①戸籍簿本と抄本の違い②除籍・改製原戸籍とは③戸籍に記載されている事項④自分の戸籍をさかのぼれますか。	住民課
44	住民課窓口証明	住民課の窓口証明Q&A	①住民登録とは②印鑑登録とは③住基カードとは④窓口で交付できる証明Q&A	住民課
45	国民年金の手続き	町で取り扱う年金事務の範囲	①年金制度の概要②各種届出③免除申請など	住民課
46	町の道路、河川	町内の道路、河川の現状とこれから	①現状の道路、街路、河川の説明②これからの道路、河川づくり	建設整備課
47	快適な排水路	河川・排水路などの維持管理	①排水路などの補修②排水路などの浚渫③排水路などの除草④町排水機場の管理	建設整備課
48	さわやか道路整備	道路・側溝などの維持管理	①道路舗装の修繕②側溝の補修③側溝の浚渫④道路除草⑤街路樹の手入れ⑥側溝整備	建設整備課

コンテンツ！用語解説 出前講座の予習に！

AEDって？家電リサイクル法って？普段耳にしたことはあるけど、詳しい内容はちよっと…。そんなみなさんの疑問を詳しく解説します！

分かりやすく解説しました



【後期高齢者医療制度】講座No.10より

75歳以上および65歳以上の一定以上の障害のある方を対象に、医療サービスと介護サービスを連携して提供することで生活の質を向上させる「医療の適正化」を目的とし、「医療費の適正化」も視野に入れた制度。

【住宅用火災警報器】講座No.16より

近年、住宅火災による死者数が増加傾向にあり、亡くなった人のうちの6～7割は「逃げ遅れ」が原因ともいわれています。こうした状況のもと、早期に火災の発生を知らせてくれる住宅用火災警報器などの設置が義務づけられました。

【幼保一体化事業】講座No.20より

幼稚園児と保育所児が分け隔てなく同じ環境で同じ教育を受けることにより、小学校以降の生活・学習の基盤を育て、小学校への接続・連携をよりスムーズなものにしようというものです。

【家電リサイクル法】講座No.31より

一般家庭などから排出された家電製品(エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機)から、有用な部分や材料など資源をリサイクルし、廃棄物を減らすとともに、資源の有効利用を推進するための法律です。

【情報公開制度】講座No.40より

みなさんの知る権利を尊重し、町が保有している情報の公開を請求する権利を保障するものです。この制度により、町が行っている行政の諸活動をみなさんに説明する責任を果たし、行政への住民参加を促すことを目的としています。

【町議会】講座No.60より

町民を代表する機関。住民のみなさんの代表として選挙で選ばれた町議会議員が、さまざまなことを議論します。久御山町議会は、現在16人の議員で構成されています。

始動！出前講座

【食育】講座No.6より

様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。「栄養の偏り」「不規則な食事」「生活習慣病の増加」「食文化」「食の安全」などに対応し、生きる上での基本を育てます。

【消防団】講座No.13より

火災の警報、鎮圧、火災の防除等の活動を行う機関。消防団員は、通常、職業に就きながら平時の予防・防災活動や火災時の消防防災活動に従事しています。

【AED】講座No.18より

自動体外式除細動器 (Automated External Defibrillator) のこと。心臓突然死は、しばしば心室細動という重症な不整脈により引き起こされ、その唯一の治療法が電気ショックによる除細動。AEDは、救急隊が到着するまでの間に電気ショックを与える有効な救命道具です。

【住居表示】講座No.28より

住所の表し方の一つで、街区方式と道路方式があります。町では大字・小字の表示を平成21年3月に削除します。

【監査】講座No.38より

遵守すべきルールや規範に基づき、実際の業務やその成果物がルールに則っているかどうかを、客観的な第三者が検証し、是正すべき点があればそれを指摘する業務のことです。

【ジェンダー】講座No.55より

「社会的性別」の意。単に性別を指すのではなく、社会が作り上げた男女それぞれのイメージ。「女性だから～だ」「男性だから～だ」という固定観念を取り払おうというのがジェンダーフリーです。



佐山校区青少年健全育成協議会



佐山校区青少年健全育成協議会のメンバーのみなさん

子どもたちと地域の人がふれあう場を提供し続けている佐山校区青少年健全育成協議会。親や先生とは違った目線のコミュニケーションで、子どもたちの成長を見守っています。

子どもたちの安全を守り、社会体験活動の手助けをおこなうなど積極的な活動を展開している佐山校区青少年健全育成協議会(高田米和会長)が、今年も佐山小学校で農業体験学校を開催。校内の農園で大きく育ったジャガイモを収穫する子どもたちの元気な姿に、メンバーのみなさんの喜びもひとしおの様子でした。

今年で活動12年目を迎えた協議会は、下校時のパトロールやカプトムシ飼育のお手伝い、子どもたちの標語の募集、保護者参加の収穫感謝祭など、地域の力で子どもたちの成長をバックアップする取り組みを続けています。

子どもたちが日常生活で大人と接するのは主に親や先生ですが、そこに地域の大人たちが加わることは、プライバシー保護が優先される現代社会では難しいです。



子どもたちの安全を守る下校パトロールは、あいさつ運動の一環にも。元気な声が飛び交います。



うれしそうにカプトムシを受け取る児童たち。幼虫から成虫になるまで青少協メンバーが育てたものです。

「身近な役場づくりの推進」を基本政策に掲げる坂本町長に、スタートしたばかりの「出前講座」に対する熱い思いを語っていただきました。

——出前講座について簡単に説明ください。

「住民のみなさんにとって、身近な役場を作っていくかなければならないという発想のもと、行政の仕組みや予算などいろいろなることを、職員自ら出向いて住民のみなさんに説明する、ということが出前講座の基本です。」

——出前講座を実施すること、どのような効果があると考えられますか。

「出前講座に期待することは、一つのテーマを取り上げていただくことによって、また他の課題や疑問点が出てくるという問題意識の広がりです。また、第4次総合計画の中でも住民のみなさんとの協働のまちづくりをテーマ

としていますが、やはりそれは互いに理解しあうことで進めていかなければ実現できません。そのためには、直接対話するということが重要です。問題意識の共有と対話は、信頼関係の構築に大きな役割を果たすと考えております。」

——住民にとっての利点に関して町長自らPRされたいことがあればお話しください。

「行政が行う事業のなかには、多額の費用が必要なものもありますが、出前講座は自前のノウハウで提供できる費用対効果の高い住民サービスです。これを利便しない手はないと自信をもつて言えます。」

——最後に住民のみなさんに一言お願いします。

「とにかく気軽に、まずはメニューから講座を選んで『出前講座に来て欲しいんだけど』と気軽に声をかけていただきたいと思いますね。」

坂本町長
インタビュー

協働と連携の まちづくりの 足がかりに

